

令和 3 年度自己評価の結果について

社 会 福 祉 法 人 秀 峰 会
つくし保育園 センター南

1. 自己評価の集計結果

つくし保育園センター南における自己評価の結果をご報告致します。
今後の保育の質の向上に努めて参ります。

分野	回答	イ	ロ	ハ	ニ	計
		よく出来ている	ほぼ出来ている	努力が必要	私の業務外 または未経験	
1.	保育の理念・保育観	41.6%	48.6%	9.8%	0.0%	100%
2. 保 育 の 内 容	1) 保育計画・指導計画	21.7%	45.6%	13.9%	18.9%	100%
	2) 乳児保育	37.8%	44.0%	8.9%	9.3%	100%
	3) 3歳未満児保育 (1・2歳児保育)	42.7%	51.0%	5.3%	0.9%	100%
	4) 7. 基礎的事項	27.4%	57.8%	8.1%	6.7%	100%
	イ. 健康	19.4%	40.6%	20.6%	19.4%	100%
	ウ. 人間関係	24.4%	43.0%	20.7%	11.9%	100%
	エ. 環境	20.0%	42.5%	23.3%	14.2%	100%
	オ. 言葉	27.3%	52.7%	17.0%	3.0%	100%
	カ. 表現	14.7%	42.0%	18.7%	24.7%	100%
	5) 特別な配慮や支援を必要とする子ども(障害児)の保育	19.4%	43.9%	23.3%	13.3%	100%
6) 行事	14.7%	62.7%	16.7%	6.0%	100%	
7) 延長保育・一時保育	25.3%	57.3%	12.0%	5.3%	100%	
3.	保健活動・安全管理	23.0%	58.9%	17.2%	1.0%	100%
4.	保護者・地域社会・関係機関との連携	23.5%	45.9%	23.5%	7.1%	100%
5.	地域の子育て支援	28.6%	42.9%	28.6%	0.0%	100%
6.	保育園の職務・役割分担	25.5%	61.2%	10.9%	2.4%	100%
7.	保育士としての資質向上 (研修・研究活動)	21.1%	51.7%	25.6%	1.7%	100%

2. 令和 3 年度の課題

- ①配慮が必要なお子さんへの対応について十分でないと感じている職員が多い。研修の機会や情報共有の場をしっかりと確保する必要があった。
- ②新型コロナウイルス感染症の影響もあり、地域の子育て家庭への支援について考える機会を持つことができず、計画していた子育て事業への参加者もなかったことで職員の理解を深めることができなかった。

3. 令和 4 年度の目標

- ①保育園として必要な支援を具体化して日常的な地域の子育て支援に取り組む。子育て支援事業のPRを積極的に行い、地域の子育て家庭の方々に利用しやすい施設となっていく。
- ②配慮が必要なお子さんへの専門知識を職員間で共有できるよう研修の場を設けていき、誰もが同じように関われるようにしていく。